

## コロンビア日本語弁論大会 審査基準順位の決定（募集用）

2023 年 9月 26日作成

この大会の目的は、コロンビアの日本語学習者が、言語の運用能力を通して日本とコロンビアの文化や価値観を共有する場を持つことです。参加者の発表は、日本語の流暢さだけでなく、その内容の深さや独自性、そして発表の構築方法や聴衆者への伝達能力も評価の対象となります。当日は、発表とその後の質疑応答を評価基準で行います。

### 【発表】

日本語の運用能力: 文法、語彙、発音の正確さ、そして表現の豊かさを評価します。

内容の関連性: 選択されたテーマやトピックに対して、発表がどれだけ関連していて、それを適切に伝えているかを評価します。

独自性や創造性: 既存の情報や知識だけでなく、独自の視点や解釈をどれだけ盛り込んでいるかを評価します。

プレゼンテーションの構造: 論点の明確さ、論理的な流れ、そして視聴者の興味を引きつける能力を評価します。

### 【質疑応答】

発表後には、審査員からの質問セッションが行われます。このセッションの目的は、参加者が自らの発表内容をよく理解しているか、また、その内容に対する深い考察や独自の視点を持っているかを確認することです。質問への回答の明瞭さ、論理性、そして日本語の運用能力もこのセッションで評価されます。

各評価基準は等しく評価され、全体のバランスを考慮して最終的な評価がなされます。

### 【評価方法】

|                                           |
|-------------------------------------------|
| プレゼン評価点数（250点満点） + （質疑応答点数50点満点） = 最終評価点数 |
|-------------------------------------------|

●プレゼン評価基準(50点X審査員5名 = 250点満点)●

1. 内容 (20点)

- a. テーマに関連性があるか
- b. 独自性や視点の深さ
- c. 表現の明瞭さ

2. 発表方法 (10点)

- a. 発音やイントネーション
- b. スピーチの流れやリズム
- c. 聴衆とのエンゲージメント

3. 言語能力 (10点)

- a. 語彙の適切性
- b. 文法の正確さ

4. 構成と流れ (10点)

- a. スピーチの全体的な構造やクリアさ

●質疑応答の評価基準 (50点満点、日本語教育専門家1名)

- 1. 内容の理解度: 15点
- 2. 日本語の運用能力: 15点
- 3. 反応の速さと適切性: 10点
- 4. 丸暗記との区別能力: 10点

●減点事項

制限時間を超えた場合：最終合計点数より次の減点を適用する。

- 15秒超過 1点減点
- 30秒超過 2.5点減点
- 1分超過 5点減点

各レベル発表時間

|    |      |                        |
|----|------|------------------------|
| 初級 | 発表時間 | 2～ <u>3分</u> (質疑応答を除く) |
| 中級 | 発表時間 | 3～ <u>4分</u> (質疑応答を除く) |
| 上級 | 発表時間 | 3～ <u>4分</u> (質疑応答を除く) |